

専任インストラクタの 私たちが心を込めて講習を行います



国内唯一のAEDメーカーの専任インストラクタです。これまでに蓄積してきた知識と技術を活かし講習には、受講料以上の価値を感じていただける質と解り易さが満載です。当社のAED講習会をぜひ体験してください。



いざという時の一次救命処置の実践にこれまで自信がなかった方が、受講後には現実の場面で「実践できると思う」と感じていただけるような講習を目指しています。基礎から学べる楽しい講習を提供しています。



少しでも多くの方々にAEDをより身近に感じていただきたい、という想いで日本光電ブランドとしてのAED講習を行っています。救命の一步を踏み出せる勇氣と自信を持っていただけるよう、丁寧に講習を進めます。

監修

日本光電社は国内唯一のAEDメーカーです。AEDの仕様書などの記載事項だけでなく、AED開発の意図やAEDの普及・社会貢献の熱意が全社員に浸透し受け継がれています。この全社員の思いを一身に背負ってAED普及に専念するのが「専任インストラクタ」です。既に20年もの実績があり10万人以上の市民が講習を受けています。誇るべきインストラクタの皆さんです。

救命処置は、あなたの傍に居る人の命を大切に思い、守る心がなければ始まりません。知識や技術とともに、自分の大事な家族、親しい友人、そして傍にいる隣人の命を守ることの尊さ改めて確認してください。



吹田徳洲会病院 顧問
丸川 征四郎



よくあるご質問

- Q) 訪問講習会は1開催何名まで受講できますか。
A) 基本的に1開催20名様までです。
21名様以上の場合はご相談ください。
- Q) 訪問講習会は日本全国どこでも開催可能ですか。
A) 可能です。ただし、交通費を別途請求させていただく場合があります。詳細はお問い合わせください。
- Q) 土日祝祭日の開催は可能ですか。
A) 基本的に平日日中（10時～17時）で承ります。
開催日時についてはご相談ください。
- Q) AED講習会の申し込み方法はどのようなものがありますか。
A) Webでお申し込みいただくほか、お電話でもお申し込みいただけます。

- 「AEDライフ」AED講習会お申込みフォーム
- 日本光電AED保守受付センタ
0120-233-821（年中無休 24時間受付）



アライアンスパートナーについて

- 当社では、一人でも多くのお客様に「日本光電AED講習会」を受講いただくために、社外インストラクタ体制（アライアンスパートナー）をとっています。お申込いただいた講習会によっては、当社とアライアンスパートナー契約の締結をしている団体や企業のインストラクタが、日本光電の講習会内容に準じてAED講習を実施する場合があります。
- 社外インストラクタには救急救命士や防災士などの資格取得者もあり、専門的な視点で「日本光電AED講習会」を実施します。
- 当社とともに救命教育の普及にご協力いただけるアライアンスパートナーも随時募集中です。
上記、日本光電AED保守受付センタまでご連絡ください。

日本光電 AED講習会 のご案内



あなたの勇氣ある行動に
心から感謝いたします。

「AEDがある社会」から 「AEDが使える社会」をめざして

日本光電工業株式会社
国内事業本部 AED営業部
事業推進課 教育研修チーム

2025年4月版

AED講習会をご案内する理由

AEDを使用した救命処置の知識と技術。
いざというときに備えて 身につけておきましょう！

1. 傷病者を発見したら？

その場に居合わせた人の119番通報と救命処置が命を救います。

心肺停止は、いつ、どこで起こるかわかりません。心肺停止から時間経過に伴い、救命の可能性は急激に低下しますが、心肺蘇生を実施すれば救命の可能性は約2倍、AEDで電気ショックが行われれば、約半数の人の命が救えます。(※)

日本では119番通報をしてから救急車が到着するまでに約10分(※)がかかります。傷病者を発見したら、救急車到着前に周囲の方によるAEDを用いた心肺蘇生を行うことが重要です。

(※) 総務省消防庁「令和6年版 救急・救助の現況：I 救急編」をもとに作成

2. AEDを用いた心肺蘇生を行うには？

AED講習会に参加して救命処置の知識と技術を習得しましょう！

傷病者を救うためには、AEDを用いた心肺蘇生の知識と技術を習得し、維持することが重要です。
当社では、法人・個人含め一般の方々向けのAED講習を実施しています。ぜひとも当社のAED講習会に参加して、救命処置の知識と技術を身につけましょう。

3. 「だれもがAEDを用いた救命処置ができる社会」実現へ

「AEDがある社会」から「だれもがAEDを使える社会」の実現のため、当社は、日本で唯一国産のAEDを開発・生産している会社として、AEDの普及とともに使用方法の啓発活動を通してAEDの使用率向上に貢献していきます。



日本光電AED講習会

【当社AEDインストラクタの誕生】

2004年7月1日に非医療従事者によるAEDの使用が認められるにあたり、AEDの普及だけでなくAEDを使えるようにする教育も必要と考え、社員8名が米国に渡り、AHA（アメリカ心臓協会）のBLS（一次救命処置）インストラクタの資格を取得しました。

その後約20年間で約10万人以上の方々に『日本光AED講習会』を受講いただいております。その他にも市民フェスティバルやマラソン大会等のイベントにおいてAEDの使用方法的な啓発活動を行い、AEDの使用率向上に取り組んでいます。

【現在の当社AED専任インストラクタ】

『AED専任インストラクタ』3名は、吹田徳洲会病院顧問・救急集中治療部門長である丸川征四郎先生監修の日本光電インストラクタ資格を取得後、「BLSプロバイダーコース」や「東京消防庁 応急手当普及員」などの外部救命講習も受講し、年間約600回／約6,000人に対してAED講習を実施している専任者です。AEDメーカーならではの知識とスキルを持って、AEDに関する疑問や不安などにも迅速かつ丁寧にお答えします。

【日本光電AED講習会の特長】

講習会で使用するトレーニング用AEDは、実際の救命を想定した実習をすることができるよう、当社が現行品として販売しているAEDと同じ仕様のもので、また、耳が不自由な方には液晶画面付き、日本語に不慣れな方にはバイリンガルモード設定のトレーニング用AEDを準備することが可能です。

講習会は、下記3種類からお選びください。

- ①インストラクターがお客様のもとへ向う「訪問講習会」
- ②当社講習会会場へお越しいただく「公開講習会」
- ③全国どこからでも講習会に参加いただける「オンライン講習会」

お客様のニーズに合わせてお選びいただけるプログラムをご用意しており、180分コースでは、受講者の氏名入り「修了証」を発行することも可能です。詳細はAEDライフよりご確認ください。



受講者の声

■実際に設置されているAEDと同じ仕様のAEDを使って操作を体験できたので、有事にも抵抗なく使える自信が持てました。(20代・男性)

■インストラクタの説明がとてもわかりやすく、心肺蘇生からAED操作までの一連の実技もできたのでとても良かったです。AEDについても一層理解が深まりました。(30代・女性)

■AEDを使用した救命の手順だけでなく、AEDの専門的なところも聞けてとても勉強になりました。(60代・男性)

※受講者個人の感想です。



講習コンテンツのご案内



個人向けのオンライン講習会で使用するキットではリモコン操作の必要がなく、パッド貼付により実際のAEDのような音声メッセージで訓練ができます。



スマートフォン用VR（バーチャルリアリティ）ゴーグルを使って、救助者の視点で救命処置の手順を手軽にVR体験できる動画を『AEDライフ』に無料で公開しています。



『AEDライフ』より、4種類のAEDペーパークラフトを無料でダウンロードできます。AEDを作って構造を知り、体のイラストを使って遊びながら楽しくAEDの使い方を学べます。



『AEDライフ』のご案内

AEDの基本情報をはじめ、導入検討中のお客様や設置済みのお客様向け情報、オートショックAED学習ページや救命の手順動画など教育用コンテンツを掲載し、救命の知識やスキルを維持できるよう支援しています。



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。